



つばきの郷だより

H25. 10月

10月にはいり朝晩めっきりと冷え込むようになりました。もう衣替えはお済みでしょうか。秋といえば「食欲の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」など、楽しみなことが沢山あります。実りの秋に感謝して美味しいものを沢山食べ、秋空のもと思い切り体を動かして、静かな秋の夜長にじっくりと小説を読む・・・ちょっと欲張りすぎでしょうか。

秋は行楽シーズンでもあります。気候に恵まれたこの時期、お出かけも沢山したいですね。それでは9月のつばきの郷の様子をご紹介します。

お誕生



9月生まれの方々のお誕生会を催しました。施設長よりハーモニカの独奏そして思い思いの楽器を手にした職員より合奏の演奏がプレゼントされると、皆様とても喜んでくださいました。ご家族の方もお祝いに駆けつけてくださり、大変楽しく思い出深い一日となったことでしょう。

敬老会



敬老の日を祝い、つばきの郷でも敬老会を催しました。米寿、卒寿、そして白寿の方に施設から記念品を贈呈し、ボランティアの方たちが楽しい手品や素晴らしい踊りを披露して下さいました。その後はお祝いの紅白饅頭をみんなで一緒にいただき、楽しいひとときを過ごしました。皆様、どうかいつまでもお元気で長生きしてくださいね。

救命講習



9月1日は「防災の日」、9月9日は「救急の日」ですね。9月はつばきの郷でも職員を対象に救命講習を行いました。心肺蘇生の方法やAEDの使い方、器具を使って吸引の研修など、どの職員も真剣に取り組んでいました。いざというとき慌てないように、迅速に冷静に行動できるように、日頃から心がけていきたいですね。

10月といえば最近ではハロウィンを思い浮かべる方も多いかと思いますが。ハロウィンの起源は古代ケルトの秋の収穫を祝い悪霊を追い払う祭りだそうです。おなじみのお化けカボチャは、悪霊を追い払うために飾るのだとか。あまり可愛いお化けカボチャだと効き目がないかも・・・(笑)